

令和3年度工学研究科博士課程後期課程 プレミアム・プログラム募集要項

工学研究科では、本研究科の博士課程後期課程に在籍する学生に対し、後期課程の早い段階（原則として1年次）にプレミアム・プログラムとして一定の期間（原則2ヵ月以上6ヵ月未満）海外留学させ、留学先で博士論文に関連する研究を行うとともに、英語力の向上や異文化の理解を図り、留学先での人的交流を深めることなどにより、当該学生に研究者としての資質向上の機会を与えている。

1. プレミアム・プログラムの内容

本研究科の博士課程後期課程在籍中の海外留学（原則として1年次における期間2ヵ月以上6ヵ月未満の留学）のための渡航費および滞在費の一部支援

※ただし、新型コロナウイルス感染拡大に伴って募集内容を変更する可能性があるため、出願時には教務学生係に必ず確認をすること。

2. 応募資格

- 1) 博士(後期)課程の1年次在籍者
- 2) 工学研究科運営会議で認められた者

3. 募集人数

若干名

4. 申請方法

- 1) 令和2年4月30日(金)を申請締切とする。
- 2) 申請書(書式は自由)を工学研究科学務課教務学生係に提出すること。
- 3) 申請書類として留学計画、受入先の承諾、業績を、日本語ないしは英語で提出する。

①研究題目

②氏名、所属、年齢、捺印

③留学先(受入機関名、受入担当者名、受入先との関係)

④期間(すぐに渡航する必要はない)

⑤研究計画(いつまでに、どこまで研究するか)

⑥研究業績(口頭発表、学術論文・講演論文等)

⑦受入先からの受諾の手紙もしくはメール

⑧申請書類には、指導教員と専攻長の承認を必要とする。

申請書の最後に、指導教員と専攻長の署名と捺印を必要とする。

⑨内部進学者以外が応募する場合

- ・指導教員の推薦状を付けて応募すること。
- ・資格の審査後、結果を通知する。

5. 選抜方法

応募者は、指定された日時に英語で発表及び口頭試問を行う。

6. 報告義務

- 1) 帰国後、2週間以内に報告書を、日本語ないしは英語で提出すること。
- 2) 報告書（書式は自由）の内容は、以下の項目を満たすこと。
- 3) 研究題目
- 4) 氏名、所属、年齢、捺印
- 5) 留学先（受入機関名、受入担当者名、受入先との関係）
- 6) 期間
- 7) 研究実績（研究計画に対する実績評価）
- 8) 研究業績（留学期間中の口頭発表（受入先での発表も含む）、論文・著書）
 - ①受入先からのコメント
 - ②指導教員と専攻長の署名と捺印
- 9) 帰国後速やかに、一般公開の報告会で研究成果を報告すること。
 - ①報告会では、英語で留学先での成果と生活を報告し、質疑応答を受けること。
 - ②優秀な研究成果と認められる場合は、プレミアムアワードが授与される。